

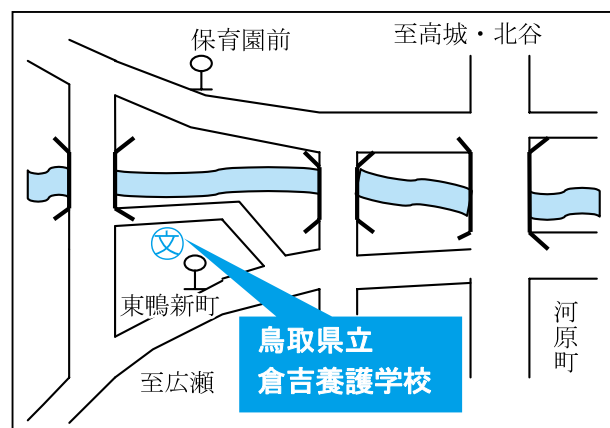


鳥取県立倉吉養護学校（高等部）



所在地：〒682-0836 倉吉市長坂新町1231番地
 TEL：0858-28-3500
 FAX：0858-28-1144
 E-mail：kurayo-s@mailk.torikyo.ed.jp
 URL：https://www.torikyo.ed.jp/kurayo-s/
 創立：昭和47年4月

学校案内図



生徒数 (令和5年5月1日現在)

学科・コース名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	13	6	3	5	9	5

令和6年度 設置学科

○普通科

利用交通機関

- ・日交バス 広瀬行き 東鴨新町下車徒歩5分
- ・日交バス 関金行き 保育園前下車徒歩10分

【めざす生徒像】～豊かに生活する子ども～

- ◆元気で笑顔のある子
- ◆思いや考えを伝えられる子
- ◆仲良く助け合って働く子
- ◆自ら考え行動する子

本校は昭和47年4月、鳥取県で最初の知的障がい児の養護学校として創設されました。昭和53年9月小鴨川の清らかな流れと大山の雄大な姿を眺望できる現在の校地に移転しました。昭和63年4月、倉吉市から県に移管され、県内では最初の小・中・高等部を備えた学校として、一貫した教育ができるようになりました。また、平成16年度から肢体不自由教育部門が設置され、児童生徒の障がいの多様化に対応した教育を行っています。

高等部生徒は、倉吉市内や近くの町から、路線バス・JR・通学バス・自家用車・送迎サービス等で通学しています。また、自分自身の力を最大限に発揮し、自立と社会参加をめざして日々の学習に一生懸命取り組んでいます。

私たちと一緒に学びませんか？

- いろいろなことに挑戦してみたい人
- できることを増やしていきたい人
- 自分の思いをいろいろな方法で伝えたい人
- 将来に向けて、働く力をつけていきたい人

在校生の声

- ★高等部に入学してから、体力が少しいたなど感じました。給食では、苦手な食べ物があった時、先生と相談して、食べ物の分量を自分で調節できるようになりました。(1年在校生)
- ★がんばっていることは、作業学習で報告や声かけをすることです。「できました。」や「終わりました。」と報告したり、下級生に「作業を始めてください。」と声かけをしたりしています。先輩としてこれからも一生懸命いろいろなことにがんばりたいです。(2年在校生)
- ★1年生の時は、人前で話すことが苦手でした。2年生では少しずつ話せるようになり、3年生になって人前で話せたり、自分から話したりできるようになりました。(3年在校生)

★学習内容

肢体不自由部門 (A部門)	知的障がい部門 (B部門)
日常生活の指導 生活単元学習 ワーク	日常生活の指導 生活単元学習 作業学習 窯業班、工芸班 農業班、生活作業班
履修教科を生徒個々の 実態に合わせて学習	国語、数学、社会、音楽、 保健体育、家庭、職業、 美術
自立活動 特別活動 総合的な探究の時間	自立活動 特別活動 総合的な探究の時間

卒業後の生活をイメージしながら、一人一人に合った学習で5分野の力(①ささえる力②かかわる力③くらす力④たのしむ力⑤はたらく力)を育てていきます。

★学習・行事の様子



作業学習



生活単元学習



運動会



くらよう祭



職場見学



福祉セミナー

【地域とともに生きる】

地域の方とのつながりを大切にし、様々な学習に取り組んでいます。作業学習で、窯業を教えていただいたり、体育の授業で、ヒップホップダンスを教えていただいたりと、地域の方を講師として招き学ぶ機会があります。また、作業学習で育てた農作物や、窯業、工芸製品等をくらよう祭りや、くらようショップで地域の方に販売したり、教えていただいたヒップホップダンスを運動会で披露したりと、本校生徒の様子を地域の方に知っていただく機会もあります。その他、地域での清掃活動、地域の作業所等での現場実習など、地域とともに生きる学習を積み重ねています。このような取り組みを通して、社会生活に必要なコミュニケーションの力、社会で生きる力を身につけ、卒業後も地域とともに生きる生徒の育成を目指しています。

学校HPは、
こちらのQRコードを
お読みください。



卒業生の主な進路先

一般	有限会社ひよこカンパニー大江の郷自然牧場 東宝ストア由良店
福祉	一般社団法人SORTE そるて 特定非営利活動法人創造 は一とぴあ創造 社会福祉法人和 夢倉 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会 琴浦ふれあい事業所 特定非営利活動法人 東伯けんこう 合同会社モリジン すけっち 社会福祉法人希望の家 若竹の家 社会福祉法人和 ボン・チャンス

【産業現場等における実習】

～実習中は社会人～

6月と10月に2週間ずつ企業や福祉施設等に出かけて実習に取り組みます。この実習では、働く力や社会人としてのマナー等を身につけていくことをめざします。施設体験にも取り組みます。一人一人目標に向かって頑張っています。



校内での実習



校外での実習

部 活 動

<卓球部、バドミントン部、ダンス部、カルチャー部>

毎日ではありませんが、年間を通じて、部活動に取り組むことができます。